

屋外木部用・高耐久性木材保護塗料（水性・造膜タイプ）

木材保護塗料塗り（WP）

JASS18M-307 木材保護塗料（かび抵抗性を含む）適合品

（一社）日本建築学会「建築工事標準仕様書」

国土交通省「公共建築工事標準仕様書」

国土交通省「公共建築改修工事標準仕様書」

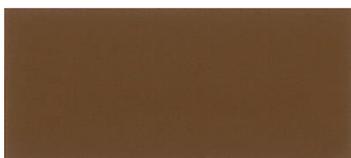
国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書」

塗り替えに最適 よみがえる「強さ」と「美しさ」

キシラデコール® コンゾラン®



#515 スプルース



#505 カスタニ



#554 ライトアイボリー



#502 ピニー



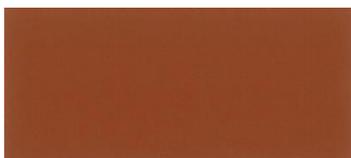
#503 チーク



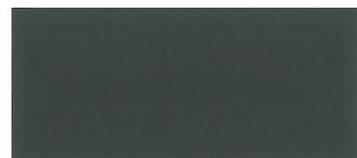
#514 ワイス



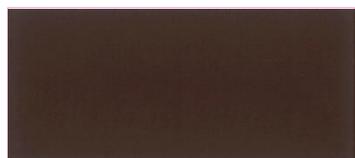
#510 オリーブ



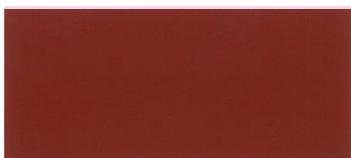
#507 マホガニ



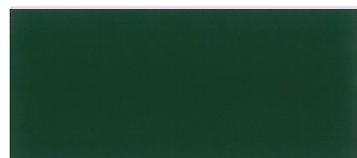
#509 シルバグレイ



#555 ダークブラウン



NEW #522 べんがら



#506 タンネングリーン



#511 ウォルナット



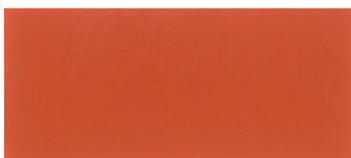
#551 レッド



#553 グリーン



#508 パリサンダ



NEW #523 朱色



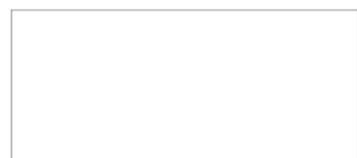
#552 ブルー



#512 ジェットブラック



#550 プリリアントイエロー



下塗り剤 無色 (吸込み止め)

※この色見本はプリント出力用です。実際の仕上がり色・つやが多少異なることがありますので、試し塗りで仕上がりをご確認ください。
※キシラデコールコンゾラン下塗り剤は古材の塗装時に過剰な吸込みムラ防止としてご使用ください。

製造販売：大阪ガスケミカル株式会社

〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 ドームシティガスビル
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目6番1号 日本橋本町プラザビル4階

 0120-124-123

平日9:00~17:30(土日祝日・その他当社休業日を除く)

FAX 06-4393-0054

ホームページ <https://www.xyladecor.jp/>



□ 特長

- 屋外専用の木材保護塗料。(高耐久性・水性・造膜タイプ)
- 塗膜に通気性があるためムレにくい。
- 優れた防腐・防カビ・防虫効果を発揮**。
- 油性キシラデコールと同色系をラインアップ、木材色を充実。
- ※ 防虫の対象はヒラタクイムシなどの木材害虫です。シロアリ、アリ、ハチなどは対象外です。
- ※ 立地条件や周辺環境、建物の構造などにより、早期に塗装面の退色・変色ならびにカビ、木材害虫、木材腐朽菌などによる汚染、加害を生じる場合があります。効果を保証するものではありません。
- 塗膜に柔軟性がありワレにくい。
- 塗膜が木に密着してフクレにくい。
- 色つきが良く、古材でも明るく仕上げることができ、改修に最適です。

□ 容量

キシラデコールコンゾラン／キシラデコールコンゾラン下塗り剤
3.5kg、14kg缶

□ 用途

屋外木部用 / 羽目板・下見板・破風・窓枠・門扉・戸袋・窓格子・雨戸・鼻かくし・フェンス・ルーバー・
パーゴラ・ガーデンファニチャー・ログ材・木橋の高欄・ドア・軒天・ラティス・ウッドプランター・木柵など
※ 人が歩行する面や摩擦が生じる面では塗膜が剥がれるおそれがありますので使用しないでください。

□ 標準塗装仕様

● 素地・下地調整

塗装面の状態	処理方法	材料・用具※3	備考
新しい木材	ごみ、ほこりなどを除去し、清掃する	サンドペーパー・ブラシ・ポロ布	・塗装時の木材含水率は18%以下
ヤニや油分の多い木材	表面のヤニや油分を拭き取る	ラッカーシンナー・アルコール	・スチールブラシは鉄汚染の原因となるため使用不可
キシラデコール塗装面 (含浸形塗料塗装面※1)	表面のごみ、汚れ、変色や ぜい弱層を除去し、清掃する	サンドペーパー・ブラシ・ポロ布・ 皮スキ・漂白剤・塗膜剥離剤・ 低圧または高圧洗浄	・釘頭や木ねじはサビ止めをする
キシラデコールコンゾラン 塗装面	旧塗膜を除去し、表面のごみ、汚れ、変色 やぜい弱層を除去し、清掃する ※2		・毛羽をサンドペーパーで平滑にし清掃する
造膜形塗料塗装面			・パテ・埋木などで補修をした場合は、 サンドペーパーで平滑にし清掃する

- ※1 含浸形塗料塗装面であっても、キシラデコールコンゾランの浸透や密着を妨げる場合は旧塗膜の除去が必要である。
- ※2 旧塗膜を除去せず塗装した場合は、旧塗膜の剥離に追従して上塗り塗材のキシラデコールコンゾランが剥がれることがあります。塗膜の除去作業後、旧塗膜が残った場合は、キシラデコールコンゾランとの密着性を向上させるため、粗目のサンドペーパー(P120~220)で目荒らしてから塗装してください。
- ※3 材料や用具は、下地の状態に応じお選びください。

● キシラデコールコンゾラン標準塗装仕様

工程	塗料	使用方法	標準使用量※	塗り重ね乾燥時間	備考
下塗り 上塗り	キシラデコールコンゾラン (各色)	ハケ又はローラー塗り (スプレー塗装不可) (2~3回塗り)	0.15~0.25kg/m ² (4~6.6m ² /kg) (2~3回塗りの合計量)	1~2時間	乾燥は 約2時間

- ※ 既設で吸い込みが多い古材への塗装は、塗装回数が3回以上、あるいは使用量が0.25kg/m²以上になる場合があります。吸い込みが激しく、着色ムラや着色不足となる場合には、キシラデコールコンゾラン下塗り剤をご使用ください。
- 1) 標準使用量は、被塗材の種類(新材・古材)、樹種(針葉樹・広葉樹など)、塗装面、含水率、材のひび割れなどで異なる場合があります。
- 2) 塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
- 3) 以下の場合は乾燥遅延を起こすことがありますので、ご注意ください。
湿度が高い場合、低温の場合、塗布量が多すぎる場合、下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りの場合、塗料が浸透しにくい木材に塗装した場合、換気が不十分な場合。
乾燥が不十分な場合には、降雨などによって塗料が流れ落ちる可能性がありますのでご注意ください。
塗装後未乾燥のうちに降雨が予想される場合は、塗装箇所に応じた適切な養生をしてください。
- 4) キシラデコールコンゾランのレッド(#551)やプリリアントイロー(#550)、朱色(#523)を塗装する場合、下地が透けることがありますので、下塗りにフィス(#514)を塗装することをおすすめします。(上塗り後にフィスが透ける場合は、上塗り塗装回数を増やしてください。)
- 5) ローラーの種類によって塗装面に泡が発生しやすい場合がありますので、試し塗りによりご確認ください。
- 6) テッキなどの水平面塗装不可

● キシラデコールコンゾラン下塗り剤標準塗装仕様

工程	塗料	使用方法	標準使用量※	塗り重ね乾燥時間	備考
下塗り	キシラデコールコンゾラン 下塗り剤	ハケ又はローラー塗り (スプレー塗装不可) (1回塗り)	0.07~0.11kg/m ² (9~14m ² /kg) (1回塗り)	1~2時間	乾燥は 約2時間

- ※ 吸い込みの状態によっては、使用量が0.11kg/m²以上になる場合があります。
- 1) キシラデコールコンゾラン下塗り剤は古材の塗装時に過剰な吸い込みムラ防止(防腐・防カビ)としてご使用ください。
- 2) ローラーの種類によって塗装面に泡が発生しやすい場合がありますので、試し塗りによりご確認ください。

□ 塗装上の注意事項

- 缶を逆さまにしてよく振り、ふたを外して棒などで缶の底までよくかき混ぜ、うすめずにそのままお使いください。使用前も使用中もよくかき混ぜ、中身を均一な状態にして使用してください。
- 原液の色と乾燥後の色は異なります。事前に必ず試し塗りで仕上がりが、色合いなどを確認してから塗装してください。
- ペンキ、ニス、ワックス、サンディングシーラーなどの旧塗膜が残っていると密着不良を起こすことがありますので、サンドペーパーなどで塗膜を除去してから塗装してください。塗膜の除去作業後、旧塗膜が残った場合は、キシラデコールコンゾランとの密着性を向上させるため、粗目のサンドペーパー(P120~220)で目荒らしてから塗装してください。
- 硬質材(イペ、チーク、ジャラ、ウリンなどの南洋材系堅木)は、高密度であり樹脂成分が密着しにくいいため、早期に塗膜剥離が生じる可能性があります。
- ヤニ、タンニンなどの樹脂成分やアクなどで汚れた木材は、塗膜の変色や密着不良を引き起こす可能性があるため、必ず中性洗剤やアルコールなどで拭き取ってから塗装してください。また、キシラデコールコンゾランの塗膜は通気性があるため、時間とともに、樹脂成分やアクが塗膜表面に染み出てくる場合があります。早期であれば、中性洗剤などで拭き取り除去できますが、時間が経過したり、また広範囲な汚染については完全に除去できません。樹脂成分やアクの多い木材については、本内容をご理解の上、塗装の可否をご判断ください。
- 雨天の日、多湿時(相対湿度85%以上)、または低温時(5℃以下)の塗装はお控えください。
- 雨水や積雪などにより水分が滞留しやすい部位は、比較的短期間に塗膜が劣化する場合があります。
- 下塗り剤として他社品のシーラー、プライマー、砥の粉などの塗装は、塗膜剥離の原因となりますのでお避けください。
- 古い木材などで吸い込みが激しく、着色ムラや着色不足となる場合には、キシラデコールコンゾラン下塗り剤をご使用ください。
- キシラデコールコンゾランの上からニスなどを塗ってつやを出すことはお避けください。
- 防腐、難燃、準不燃、不燃などの加圧注入処理木材は、薬剤の析出、塗料のはじき、塗膜の汚染や密着不良などのおそれがあり、また熱処理材は密着不良をおこすおそれがありますので塗装はお避けください。
- キシラデコールコンゾランを塗装した塗装面どうしが触れ合ったり接することがありますので、積み重ねは絶対にお避けください。ドアや窓の開閉部には、エアゾールタイプのシリコンスプレーを塗布して頂くと、塗装面どうしの接着を軽減することができます。
- 人が歩行する面や摩擦が生じる面では塗膜が剥がれるおそれがありますので使用しないでください。
- キシラデコールコンゾラン下塗り剤とキシラデコールコンゾランを混合して使用することは、耐候性が低下するためにお避けください。
- キシラデコールコンゾラン下塗り剤の単独使用は避けてください。
- 5~8年を目安に塗り替えを行ってください。ただし、建物の立地条件、とくに気候と地形によって塗り替え時期は異なってきます。
- 本製品は屋外木部用です。屋内木部への塗装はお控えください。屋内木部に塗装する場合は、姉妹品の「キシラデコールインテリアファイン」をご使用ください。
- その他、最新の製品情報、注意事項、SDSを必ずホームページより確認してください。